

各 位

上場会社名	クリエイト株式会社
代表者	代表取締役社長 福井 道夫
(コード番号)	3024)
問合せ先責任者	専務取締役 管理本部長 福井 珠樹
(TEL)	06-6538-2333)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,168	△57	△37	△54	△13.89
今回発表予想(B)	10,903	△102	△113	△125	△32.17
増減額(B-A)	△265	△45	△76	△71	
増減率(%)	△2.4	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	11,490	24	△20	△62	△16.11

平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,131	△46	△6	△23	△6.03
今回発表予想(B)	10,803	△83	△16	△30	△7.90
増減額(B-A)	△328	△37	△10	△7	
増減率(%)	△2.9	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	11,370	△32	△13	△21	△5.57

修正の理由

(1) 連結業績予想

市場低迷により需要が減少する中で、集合住宅向けの排水関連商品の落ち込みなどによって、売上高は前回予想を下回る10,903百万円となりました。さらに、同業他社との競合により利益率が計画を下回ったこともあり、経費の削減もおよばず、営業損失は102百万円となりました。また、円高の進行によってデリバティブ評価損を営業外費用に計上したことなどにより、経常損失は113百万円となり、有価証券評価損を特別損失に計上したことなどから、当期純損失は125百万円となりました。

(2) 個別業績予想

連結と同様の理由により、売上高は前回の予想を下回る10,803百万円となり、営業損失は83百万円となりました。営業外収支が計画より改善したことにより、経常損失は16百万円となりましたが、有価証券評価損を特別損失に計上したことなどから、当期純損失は30百万円となりました。

なお、第2四半期の後半から売上高が好転していることから、通期の業績予想は変更していません。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は様々な要因により記載の予想数値とは異なる場合があります。

以上